

看護実践・キャリア 支援センター通信

2015
Vol.3
6月

センター長挨拶

本年4月にセンター長を拝命いたしました看護部長の高橋です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、急速に迫りつつある超高齢化社会に備え、病院～地域につなげる看護が求められ、その看護を実践する人材確保と育成が急務です。看護実践・キャリア支援センターは、医学部看護学科と附属病院看護部が協働して、本学内外を問わず看護職の看護実践能力を高めるための教育・研修やキャリア支援を行っています。また今後は地域医療に貢献する看護職を養成することも重要な課題です。看護職の育成とひとりひとりのキャリアを大切に、たくさんの仲間づくりをしていくことが地域貢献につながると考えています。奈良県の地域医療を担う看護職の育成と支援に理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

看護実践・キャリア支援センター（看護部長）
高橋 美雪



平成27年度 事業計画の概要

看護基礎教育	1 卒前学生等への基本的看護技術トレーニングのニーズ調査と実施	キャリア支援	1 看護師への心理的ケア技術等向上への支援
	2 看護学科学生へのキャリアデザインプログラムの実施		2 育児休業者の復職支援プログラム作成、実施
	3 看護教育講師の役割検討		3 キャリア支援サロンの開設(ヨガ教室)
	4 実習指導者の教育能力育成プログラムの作成		4 クリニカルラダー別研修への支援
	5 教育指導者育成プログラムの作成		5 専門・認定看護師資格取得への動機付けへの支援
			6 看護実践に係るラボの開設(看護部・看護学科実習機器の相互利用)
地域貢献	1 専門看護領域の研修開催 「がん看護ステップアップ研修」 「エンドオブライフ」 「認知症ケア」	研究支援・実践	1 看護師と看護学科教員の共同研究のコーディネート
	2 広報誌の作成発行		2 初学者の院内看護研究実践報告会への支援
	3 ホームページ開設		3 看護部看護師の研究活動の推進(看護研究指導者の能力向上支援)
	4 同窓会との連携・協働	その他	1 チェンマイ大学附属病院看護師研修の受入支援

事業報告

学生への系統だったキャリアデザイン形成への支援

「1年生入学時のガイダンスにおけるキャリア育成に関する講話」

講師：看護実践・キャリア支援センター

センター長 高橋 美雪（看護部長）

将来看護職者として活躍する新入学生に対して、看護学科の学生として看護学を学ぶことの意義について話されました。受講後の学生の反応として、「看護職が目標で今はそれを実現していく段階である」、「目標や見通しをもって学生生活を送りたいと思う」「これからの勉強を通して自分自身の力をのばしていきたい」など高い評価が示されました。

キャリア支援サロンの開設 「ヨガ教室の開催」



看護職員、看護教員、看護学生の健康増進を目的として、平成27年度からヨガ教室を開催しました。講師には京都新聞社等で長年講師をされている門脇正次先生をお招きして、毎月曜日18時15分～19時45分まで開催しております。ヨガの効果は広く知られている通りですが、参加者からも、疲れが取れる、肩が楽になったなど良い評価をいただいています。

タイ王国チェンマイ大学附属病院看護師研修受け入れ

平成26年10月1日に結ばれたチェンマイ大学との医学部学術交流協定に基づく交流研究者として平成27年6月15日～7月10日に2名の看護師研修が、プログラムに基づいて行われました。

研修目的である日本および奈良医大の看護ケアシステム、受け入れ看護師の専門看護領域&共通の研修領域、訪問看護見学、高齢者ケア施設見学など実施しました。研修は受け入れ所属のスタッフたちによって言葉の壁を越えて、温かい雰囲気の中で和気あいあいと進められ、2名の看護師の満足度も高く、本研修の目的は十分達せられたものと考えられます。

チェンマイ大学附属病院看護師研修計画 (平成27年6月15日～7月10日)

日程	内容
6月15日～ 6月16日	学長・医学部長・院長への挨拶 看護部によるオリエンテーション
6月17日～ 6月19日	創傷ケア・感染管理 精神医療とケア 看護協会の役割 日本の看護の現状
6月22日～ 6月30日	手術室看護 集中治療室看護 救急救命看護 整形外科看護
7月1日～ 7月9日	高齢者ケア 地域包括支援 訪問看護 リハビリテーション看護



看護師への心理的ケア技術等向上への支援 「対人援助技術の基礎知識・技術」研修開催 アドバンスコース

コースの概要

今年度は、昨年の「対人援助技術の基礎知識・技術」のベーシックコースを終了した受講者を対象に、より臨床での実践に活用できるように、体験を通して学びが深められるようなプログラムを計画し現在進行中です。

受講者たちは、ベーシックコースで学んだ知識・技術をもとに、主体的にこのコースに参加し、看護の視点で患者・家族、およびスタッフへの治療的・援助的な関わりができることを目指し取り組んでいます。



研修計画表

開催日	時間	場所	テーマ	備考
5月21日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	復習 ・対人援助の基礎知識について	講義
6月4日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	・ミニカウンセリングを用いた ロールプレイ	演習
6月18日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	・ミニカウンセリングを用いた ロールプレイ	演習
7月2日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	・ミニカウンセリングの逐語録 を用いたリフレクション	演習
7月16日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	・ミニカウンセリングの逐語録 を用いたリフレクション	演習
7月30日 (木)	18:00 ～19:30	看護学科 1階 第2合同講義室	・ミニカウンセリングの逐語録 を用いたリフレクション ・まとめ	演習